

サービス通信

No. FAS-010

富士重工業株式会社

発行 45年 1 月 28 日

航空機技術本部

1. 標 題： 主脚、前脚オリフィス・チューブ組立の変更
2. 適用機体： FA-200シリーズの機体で製造番号#1~11号機に該当する機体、及び航技研機
3. 適用度： 必須事項
4. 目 的： FA-200-180 S/N#7の機体の1000時間点検にて主脚オリフィスチューブ 上部フランジ溶接部が溶接不良の為、クラックが発生した。この部分が離脱するとオリフィスが無効になり、空気圧のみによるクッションとなる。
尚、#12~55については溶接面積を充分とり、溶接強度を向上し、また#56以降はアルミロー付で完全な結合になっている。
5. 指 示： 前、主脚オリフィスチューブ組立を、#56以降用新規部品と交換する。その際、作動油量、オレオ空気圧を下記の如く変更する。

	主 脚	前 脚
※油 面 (mm)	32±1	35±1
オレオ圧 (PSI)	8.0±1.0	10.0±1.0

※ 油面は脚全圧縮時、外筒上面より油面迄の距離を示す。

6. 実施時期： このサービス通信受領後最初の500時間点検~~又は500時間点検~~にて行う。
7. 承 認： NO.319 45.1.28

8. 所要部品： 下記部品を富士重工より無償支給する。

前脚オリフィスチューブ組立	200-822123	1 個
主脚オリフィスチューブ組立	200-812123	2 個
前脚用ブラカード	200-000256-049	1 個
主脚用ブラカード	200-000256-041	2 個

9. 特殊工具： な し

10. 重量重心： 変化なし

11. 準拠資料： な し

12. 所要工数： 10 MH

13. 作業手順： サービス・マニュアルに記載の手順に従って前主脚を分解し、オリフィス・チューブ交換を行い、5項指示に従ってオレオを調整組立を行い、オレオのブラカードを変更し取付ける。

(JAS-010)

SHEET 2 OF 2